

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

令和5年8月

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	20	80	0	
	②	職員の配置数は適正であるか	0	60	40	
	③	事務所の設備等について、バリアフリー配慮が適切にされているか	80	20	0	
	④	子どもの安全に配慮した配置を考慮しているか	60	40	0	
事業改善	⑤	この自己評価表の結果を、事務所の会報やホームページ等で公開しているか	20	80	0	
	⑥	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	20	60	20	
適切な支援の提供	⑦	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画を行っているか	60	40	0	
	⑧	活動プログラムの立案をチームで行っているか	0	60	40	
	⑨	活動プログラムが固定しないように工夫しているか	80	20	0	
	⑩	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	60	40	0	
	⑪	子どもの状況に応じて、個別訓練と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100	0	0	
	⑫	支援開始前に職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	0	80	20	
	⑬	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	20	60	20	
	⑭	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	60	40	0	
	⑮	子どもたちの自立を目標にした目線で、支援を行っているか	80	20	0	
	⑯	記録物(日誌・連絡帳)を確認し、意識をもって支援にあたっているか	60	40	0	
関係機関や保護者との連携	⑰	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	60	40	0	
	⑱	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	20	80	0	
	⑲	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	40	60	
	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	60	40	0	
	㉑	地域活動には積極的に参加しているか	60	40	0	

保護者等への説明責任等	②②	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	60	40	0	
	②③	保護者や家族からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100	0	0	
	②④	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士で連携を支援しているか	0	60	40	
	②⑤	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者等に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	60	40	0	
	②⑥	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	60	20	20	
	②⑦	個人情報に十分注意しているか	100	0	0	
	②⑧	事務所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	40	20	40	
非常時等の対応	②⑨	緊急対応マニュアルや防犯マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	40	60	0	
	③⑩	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練、救出その他必要な訓練を行っているか	60	40	0	
	③⑪	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等適切な対応をしているか	20	80	0	
	③⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	40	40	20	
	③⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	40	40	20	

(数字は、%)